

第2回 検討市民会議を開催

7月18日、勤労会館において、第2回検討市民会議が行われました。今回の会議では、市側から、近隣市町村の類似施設の状況を提示すると、委員から「この検討委員会で話し合う以外の、市庁舎や市内にある県の施設について知りたい」「施設を見直すボーダーラインはあるか」などの意見が出されました。また施設の利用と運営については、柔軟な発想での利活用についての意見が多く出されました。

施設を見直す基準については、公共施設の目的や収支などの実態を把握した上で、施設を必需度と採算性から9グループに分けることが提案として出され、次回の会議までにそれぞれの委員が分類を進め、持ち寄ることとなりました。

また市民へのアンケートについても話し合われ、「委員が施設のことを知ってから項目を設定した方がいい」との意見により、もう少し検討を深めてから実施したいとの方向性が出されました。

次回は検討シートにより施設を9分類し、話し合いを行う予定です。



勤労会館での第2回会議



出された意見の一部